

YANASE

Company Profile



YANASE

クルマはつukらない。

クルマのある人生をつukっている。

YANASE



永続的な信頼と安心を

1915年の創業以来、ヤナセは日本における輸入車ディーラーのパイオニアとして、自動車メーカーと一線を画した独自のサービスを提供してきました。それは、「カーライフ」というお客さまにとっての価値と満足を創造することです。クルマだけでなく、クルマとともにある人生をサポートしたい。そのような意味を込めて、「クルマはつukらない。クルマのある人生をつukっている。」というコーポレートスローガンを掲げています。

ヤナセが販売する車のリアウインドウなどには、ブルー&イエローのステッカーが貼られています。これは、お客さまの車が故障してしまった万が一のときでも、それに気付いたヤナセのスタッフが「お手伝いできませんか」とお声を掛けられるようにするためのものです。ブルーは「自然を愛し、より豊かなゆとりある社会を目指す」という私たちの企業姿勢を、イエローはヤナセの「未来への限りない可能性」を象徴しています。

いつまでも、どこまでも、お客さまに信頼と安心をお届けしたい。ヤナセは、お客さまとのゆるぎない信頼関係を永続的に築いていきます。

私たちは、クルマのライフサイクルを通じてサービスをご提供し続ける仕組みを、「バリューチェーン」と呼んでいます。

例えば新車の販売は、アフターサービスのニーズを生み出します。サービスのクオリティーが高ければ、パーツやタイヤの販売の機会となります。下取りされた車は中古車市場を形成します。また、保険やアクセサリを積極的にご提案することで、継続的にお客さまとつながりを持つことができ、次の車への買い替えニーズにも対応します。お客さまとクルマの接点には常にヤナセが存在し、お客さまとの信頼関係をしっかり築いています。

信頼をもとに新車販売、中古車販売、アフターセールス*のニーズまでお手伝いする。

これが、ヤナセバリューチェーン戦略です。

※ヤナセでは、一般的にアフターサービスと総称される事業を、サービスはもちろん、パーツ、BP（板金・塗装）に至るまで、車に関するトータルケアをご提供することから、アフターセールス事業と表現しています。

喜びあふれるカーライフをご提案する



新車販売事業

プレミアムをもっと身近にする



中古車販売事業

信頼の技術が明日の走りを支える



アフターセールス事業

YANASE × Business

カーライフという価値を提供し続けるヤナセのバリューチェーン



YANASE × *New Car Business* -新車販売事業-

喜びあふれるカーライフをご提案する

クルマが進化を続けてきたように、ヤナセもまた、カーライフをより豊かにできるよう、常に努力を続けてきました。
クルマのある未来を、もっと素敵にしたいから。
ヤナセがご提案するのは、人生を豊かにする乗り物としてのクルマです。

信頼できるパートナーに

ヤナセの新車販売事業の使命は、お客さま一人一人のご希望に沿った、安全で楽しく乗れる車をご提案すること。そしてご購入いただいた後も適切なフォローを通じて、お客さまの豊かなカーライフをサポートしていくことです。そのために最も大切にしているのは、お客さまとの信頼関係を築くこと。「自分がお客さまの立場だったら?」を念頭に置き、お客さまのご要望に親身になって対応することで、「お客さまが求める満足」を追求し続けています。

商品知識や接客マナーはもちろん、ヤナセのセールススタッフとしての教養、経験、人間的魅力を磨き、お客さまにとって「信頼できるパートナー」になることを目指しています。



セールススタッフ

ヤナセのセールススタッフは、商品知識はもちろんのこと、幅広い一般知識や接客マナーを身に付け、お客さまのニーズに一つ一つ真心を込めて応えています。

ヤナセが目指すのは、お客さまとの一時的なお付き合いではありません。10年、20年、30年…と長きにわたって、お客さまとお付き合いしていきたい。「ヤナセが取り扱う車も一流だけど、商品を取り扱う人が一流だから信用できる」という評価をいただけるよう、お客さまに対して真心のこもったサービスをお届けする。これがヤナセのセールススタッフの基本です。

多くのヤナセファンの信頼と安心のために。ヤナセのセールススタッフは、日々自己研鑽を積んでいます。

ショールーム

ヤナセは、メルセデス・ベンツをはじめ、世界のプレミアムブランドを取り扱っています。

多くのラインアップを取りそろえ、それぞれのブランドの個性に合ったショールームでお客さまに「選ぶ楽しみ」をご提供しています。

ショールームは、街ゆく人々にとっては、ガラス越しに凛とした雰囲気構えているもの。ドアを開けてくださったお客さまには、心地よい時間を過ごしていただきたいと願っています。来店されたお客さまを気持ちよいあいさつでお迎えし、お帰りの際にも心を込めてお見送りする。こうした感謝の気持ちを常に持つことで、お客さまに満足していただき、いつまでも続く信頼関係を築いていきたいと考えています。

新車販売事業

アフターセールス事業

中古車販売事業





かけがえのない一台のために

ヤナセの中古車事業は、ヤナセ認定中古車とメーカー認定中古車を取り扱う2つの事業から成り立ち、それぞれに適したチャンネルで展開しています。

ヤナセ認定中古車は、最大80項目に及ぶ整備プログラムと24時間ツーリングサポート、充実した保証制度の3つの安心をご提供。幅広いブランドを取りそろえている「ヤナセ ブランドスクエア」を中心に、全国各地のヤナセ中古車展示場でご覧いただけます。

メーカー認定中古車は、メルセデス・ベンツ認定中古車「メルセデス・ベンツサーティファイドカー」をはじめ、BMW「BMW Approved Car」、アウディ「Audi Approved Automobile」、フォルクスワーゲン「Das WeltAuto」など各メーカーの基準をクリアした高品質な認定中古車。各ブランドの魅力を最大限引き出すビジュアルアイデンティティーに基づいた、ヤナセの新車販売拠点や専用展示場でご覧になれます。

これらのヤナセで取り扱う認定中古車は、ヤナセの認定中古車検索サイトや各メーカーのインターネットサイトからも検索していただけます。

ヤナセは、お客さまとの絆を大切に、お客さまに合ったかけがえのない一台を見つけるお手伝いをしています。

YANASE × Used Car Business -中古車販売事業-

プレミアムをもっと身近にする

ヤナセは1967年に日本で初めて輸入中古車に品質保証制度を導入。

中古車展示場を開設し、ご希望の車種を検索できるサービスや買取システムの仕組みも整えてきました。

世界のプレミアムブランドを身近に感じていただきたい。

それがヤナセの願いであり、アイデンティティーです。



GUARANTEED CAR e-value スーパーバリュー

ヤナセ認定中古車

ヤナセ認定中古車は、ヤナセ独自で設定した最大80項目に及ぶ各種点検・整備プログラムを「入庫時」→「整備時」→「納車前」の3段階で実施。ヤナセが自信を持っておすすめする高品質な中古車です。安心してお使いいただくため、緊急修理サービス・レッカー急行サービスなどで対応する24時間ツーリングサポートや、有効期間・走行距離制限にもご満足いただける充実の保証制度をご用意。「プレミアムを、スマートに。」をテーマに、ハイクオリティな商品に安心を添えてお客さまにお届けしています。高品質と充実の保証を誇る「ギャランティードカー」と、「e(いい)品質」+「お買い得」の「eバリュー」、さらに「お手頃価格なのにプレミアム」の「スーパーバリュー」をご用意しています。

ヤナセの認定中古車検索サイト

地域・メーカー・価格帯・ボディタイプ・カラーなど、幅広い条件でお探しの車を検索できるヤナセ認定中古車検索サイト「BRAND-SQUARE.com」と、ヤナセが取り扱うメルセデス・ベンツ認定中古車専用の「ヤナセメルセデス・ベンツ認定中古車検索サイト」。この2つの検索サイトをご用意しています。

BRAND-SQUARE.com

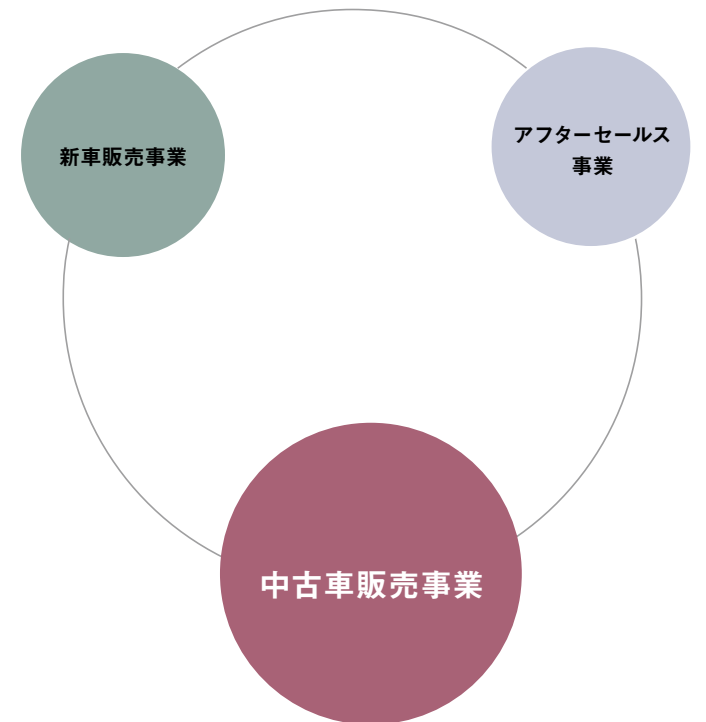


<http://brand-square.com>

ヤナセメルセデス・ベンツ認定中古車検索サイト



<http://lu-car.yanase-mercedes-benz.jp>



BRAND SQUARE

ヤナセ ブランドスクエア

ヤナセグループ新車取り扱い以外の輸入車中古車や高級国産中古車も取りそろえる中古車展示場。特に「ブランドスクエア横浜」は輸入車中古車展示場としては日本最大規模を誇り、常時100台以上を展示販売。西日本最大級の「ブランドスクエア神戸」、中京地区最大級の「ブランドスクエア名古屋長久手」、九州地区最大級の「ブランドスクエア福岡」などを展開しています。



ブランドスクエア横浜

GOOD MATCH SERVICE

グッドマッチサービス

「グッドマッチサービス」とは、お客さまのご希望車種を、お客さまに代わってヤナセが検索するサービスです。首都圏・関西エリアのブランドスクエア店で、ご希望の車が見つからなかった場合に、30日以内にお求めの車をお探しします。

GOOD BUY SYSTEM

グッドバイシステム

「グッドバイシステム」とは、ヤナセが長年培ってきた輸入車販売の経験を生かし、お客さまのニーズにお応えする輸入車買取システムです。売れ筋や相場を熟知したプロフェッショナルが、お客さまの愛車を高価で買い取ります。



YANASE × After - Sales Service Business -アフターセールス事業-

信頼の技術が明日の走りを支える

豊かなカーライフを支えているのがアフターサービス。
ヤナセは、購入後も安心のアフターサービス体制を確立しています。
クルマのライフサイクルを見つめたビジネス展開が、ヤナセの基本概念です。

安心のカーライフを約束

ご購入後、お客さまに安心のカーライフをご提供するのが、97年の歴史と伝統で築き上げた「オールヤナセネットワーク」。北海道から沖縄まで全国をカバーしており、日常点検・整備はもちろん、旅行先でトラブルが発生したときも、お近くのヤナセネットワークサービス工場が迅速に対応します。

また、ヤナセでは年々高度化する技術に対応するため、すべてのサービス、パーツ、BP（板金・塗装）スタッフに専門トレーニングを実施。併せて独自の技能検定制度を設けて、毎年試験することで、その効果も確認しています。これらのたゆまぬ研鑽に裏打ちされた技術レベルの高さは、メーカー主催のサービス技術コンテストで連続して上位入賞するなど、数々の実績が示しています。常にベストな状態でお乗りいただけるよう、最高の技術ときめ細かなサービスをお届けします。



メカニク

近年、車の構造は絶え間なく進歩し、機械・電気・規格などの最新知識が求められています。年々高度化する技術に対応するために、ヤナセのメカニクは、メーカー主催の研修やトレーニングはもちろん、ヤナセ独自の技術知識検定試験制度などを通じて、車のみならず、コンプライアンスなど幅広い分野の知識も学習しています。また、車検や整備に必要な最上級の国家資格「一級小型自動車整備士」を、現在までに100名以上が取得しています。このように高い技術を維持し続けることがお客さまの安心に通じると信じて日々研鑽しています。

BPネットワーク

確かな技術であらゆる板金・塗装修理に対応するのがBPセンターとそのネットワークです。ヤナセネットワーク内にある自社BP工場では、全国約200カ所の協力工場とインターネットで接続し、デジタルカメラの画像を活用して状況をすぐに確認しています。さらに損害保険会社ともシステム連携し、損傷状況を画像で確認。迅速な事故処理も可能です。自動車業界で初めてデジタル画像とインターネットを活用したこのシステムは、修

サービスアドバイザー

お客さまのカーライフを直接サポートするのが、サービスアドバイザー。常に最良のコンディションで安心してお乗りいただけるように、点検・整備のご案内はもちろん、周辺商品のご提案、点検・整備後のアフターフォローを行っています。また、一つ一つの点検・整備内容を丁寧に分かりやすくご説明することを心掛けています。それが不安を安心に変え、楽しいカーライフにつながるからです。そして、お客さまのご要望に親身になって対応し、信頼関係を築いています。



理依頼・見積もり・修理進捗状況・保険請求・部品発注などを一元管理することにより、高品質、早い納期と一律の料金によるボディ修理を実現しています。

また、わずかな凹みやキズを安く早く修理する軽補修プログラム「スマートリペア」を多くの地域で展開。大きな事故から小さなキズまで、大切な車をいつまでもきれいに乗りいただくための体制を整えています。

中古車販売事業

全国ネットワーク

ヤナセは、お客さまの点検・整備履歴などの記録をデータ化し、一元管理しています。全国120カ所以上あるサービス工場のどこからでも履歴を確認できるため、旅行先や転勤先で車の整備が必要になった場合でも、お近くのヤナセにご相談いただければ、的確に対応します。

また、長年培ったノウハウを基に何万点ものパーツを独自にストックしています。各店から注文されたパーツは、インポーターのセントラルデポーからの直送に加え、ヤナセ独自の物流ネットワークで、いち早くお届けできる体制も整えています。



新車販売事業

アフターセールス
事業

YANASE × Premium Brand — 取り扱いブランド —

世界が誇るプレミアム。

お客さまに価値あるカーライフをご提供するパートナーとして。

ヤナセは、絶対の自信が持てるプレミアムブランドだけを選び抜きました。

世界が認めた一級品だけを、クルマを愛するお客さまのためにご提供し続けます。



BMW

「駆けぬける喜び」を追い求めて



Audi アウディ

技術による先進



フォルクスワーゲン

技術と情熱が、時をとらえる。



Mercedes-Benz メルセデス・ベンツ

新しい上質のサプライヤー

メルセデス・ベンツは、最高の品質と機能性を兼ね備えた幅広いカーラインアップを取りそろえています。それは長年にわたり、大きな満足と夢をお客さまに手渡したいというメルセデスの情熱から生まれたもの。世界中のお客さまに信頼される自動車を提供するために、今もなお、さらなる新しい上質を追求し続けています。



キャデラック
Cadillac

ラグジュアリーの新領域へ



シボレー

CHEVROLET

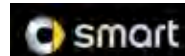
あこがれのアメリカン・テイストを



Mercedes-Benz AMG

メルセデス・ベンツAMG

one man - one engine



スマート

スマートなカーライフを実現



Jeep

クライスラー・ジープ

快適で楽しいドライブを



ボルボ

セーフティの代名詞として

メンバーズカード

ヤナセでは、より豊かなヤナセライフをお楽しみいただけるよう、さまざまな特典をご用意し、ご入会をおすすめしています。ヤナセメンバーズカードには、《ヤナセ》UCメンバーズカード、《ヤナセ》アメリカン・エクスプレス・カード、《ヤナセ》NICOSメンバーズカードの3種類があります。全国のヤナセネットワークでのご利用はもちろんのこと、各カード会社加盟店でご利用できます。



※ヤナセグループ販売店のみ、プラチナカードを取り扱っています。

オートローン

ヤナセオートローンは、最長7年84回まで（中古車は6年72回まで）の長期支払いにご対応しており、お客様のライフプランに合わせて最適な支払期間をお選びいただけます。また、車両価格の最大50%を据置額に設定できる残価保証型の「マイルスタイル」、毎月の支払額やボーナス加算額をお客さまが自由に設定できる「ステップ&フレックス」など、お客さまのご要望に合わせた豊富なローンプランをご用意しています。



自動車保険

ヤナセグループで自動車保険にご加入いただくと、お客さまのいざというときに、販売・サービススタッフが、初期対応から事故受付、保険請求、車両修理まで一貫してご対応します。また、ヤナセワンナップクラブとして、「専用コールセンターサービス」と「全国宿泊・施設等優待割引サービス（ヤナセ Club Off）」と「オリジナル フロントガラス リペアサービス」の3大サービスも無償でご提供。お客さまに安心して快適なカーライフを送っていただけるようサポートしています。



ペット保険・生命保険



ヤナセは正規輸入車ディーラーでは初めてペット保険の取り扱いを開始。金融庁認可の損害保険会社、アニコム損保のペット保険「どうぶつ健保ふぁみりい」を取り扱っています。



太陽光発電システム



株式会社 日本エコシステム

ヤナセは、太陽光発電の施工実績が豊富な株式会社日本エコシステムと提携。同社とともに太陽光発電システムのご提案を通じて、お客さまの快適な生活をサポートしています。

YANASE × Support
— カーライフを越えた トータルなサポート —

まるごと安心の喜び。

クルマではなく、クルマとともにある人生をサポートしたい。そう考えるからこそ、お客さまの生活に価値をご提供できるよう、保険からカーケアシステムまで、あらゆる場面でお客さまに価値をお届けするサービスを取りそろえています。

エンジンオイル

ヤナセでは、取り扱いブランドのエンジンに適した、高品質なオイルを販売しています。



モービル1 エンジンオイル

メルセデス・ベンツ 純正エンジンオイル

パーツ&アクセサリ

ヤナセでは、高い品質基準のメーカー純正パーツ&アクセサリ、お客さまのニーズに合わせて開発したヤナセオリジナルパーツやリサイクルパーツなど、さまざまな商品を取りそろえています。全国のヤナセネットワーク拠点での販売だけでなく、アフターマーケット市場にも供給し、輸入車ユーザーのお客さまが安心できるカーライフをサポートしています。

EURO SILVER



ヤナセオリジナルバッテリー
「ユーロシルバー」



テンピュール®
カーコンフォーター



レーマー
チャイルドシート

タイヤ

ヤナセでは、「安全性」「快適性」「エコロジー」などの厳しい技術基準をクリアし、自動車メーカーから技術承認を受けた純正装着タイヤを多数取りそろえています。



ContiSportContact 5P



ContiVikingContact 5



カーケアシステム



お客さまの愛車をいつまでも新車の輝きに保つサービス「ヤナセ カーケア システム」。「ヤナセ ミラーフィニッシュスーパー」「ヤナセ ミラーフィニッシュ」「ヤナセ パールフィニッシュ」などのボディコーティングをはじめ、ガラスコーティングの「ヤナセ クリアビュー」、ホイールを保護する「ヤナセ ホイールコーティング」、車内を心地よい空間にする「ヤナセ ルームコーティング」など愛車の保護を目的としたサービスをご提供しています。ヤナセが長年培ってきたノウハウと技術で、お客さまのカーライフをサポートします。



ボディコーティング



ホイールコーティング



結んだ絆をいつまでも。

お客さまと、より多くのコミュニケーションをとること。

信頼のブランドであり続けるために、創業以来変わらずヤナセが努力し続けてきたことです。

インフォメーションセンターやインターネットサイト、コミュニケーション誌など、さまざまな方法で情報を発信しています。

ヤナセ インターネットサイト

「ヤナセ インターネット・ブルバード」

ヤナセ 携帯サイト

「ヤナセ モバイル・ストリート」

「ヤナセ 公式スマートフォンサイト」

ヤナセは、インターネット環境にもいち早く対応してきました。

「ヤナセ インターネット・ブルバード」では、ヤナセグループの新車情報や、一般整備・車検などアフターサービスに関する情報をご覧いただけます。イベント・キャンペーン情報、店舗検索のほか、購入シミュレーション、資料請求、お見積もり、試乗申し込み、車検・点検予約なども手軽に行えます。また、「ヤナセ モバイル・ストリート」および「ヤナセ 公式スマートフォンサイト」にも、インターネットサイト同様、充実したコンテンツがそろっています。いつでもどこでも、ヤナセグループの最新情報をチェックでき、店舗検索や資料請求、中古車検索、車検・点検予約も行えます。



<http://www.yanase.co.jp>

携帯電話・スマートフォンではQRコードからアクセスできます。
*ご利用いただけない機種もあります。

携帯電話



スマートフォン



新車セールス

お客さまとヤナセを つなげる存在として



福岡支店
小野 祐嗣

丁寧なあいさつや言葉遣い、整った身だしなみで、お客さまに良い第一印象を持っていただけるよう心掛けています。

以前、お客さまにご迷惑をおかけしてしまったとき、その経緯を詳しくお伝えし、その後の対応をご理解いただけるまでご説明しました。また、お客さまがお困りの際には、できるかぎりすぐに駆けつけるようにしています。このような誠心誠意の対応を認めていただき、「小野くんから買って良かった」と言っていただけるときはうれしいです。そして、お客さまと車以外のお話もさせていただけるようになったとき、喜びを感じます。

これまで私が先輩方に育てていただいたように、私も後輩にとって身近な指導者になり、ヤナセとお客さまの良いお付き合いをつなげる存在になりたいと思っています。

中古車セールス

「傾聴」の姿勢で ご相談にお応えします



ブランドスクエア芝浦
真嶋 悌二

お客さまとお話する際に大切にしているのは、「傾聴すること」です。お客さまが話づらいことでも安心してご相談いただけるよう、私自身もオープンな気持ちで接するようにしています。そして「自分がお客さまの立場だったら、何を考えて、何を知りたいか」を常に考えて行動し、お客さまの不安や疑問を解消したいと思っています。

中古車は1台として同じ状態の車はなく、1台1台に独自の価値があります。そのため、お客さまとお車の出会いには、毎回、運命を感じます。私のご提案がお客さまのお気持ちと一致し、共感していただけたときのことは印象に残っています。

これからも、ヤナセの中古車セールスにふさわしい接客スキル、そしてご提供する商品クオリティの高さで、ヤナセの魅力をお客さまに伝えていきたいです。

メルセデス・ベンツの情報発信拠点

ヤナセ メルセデス・ベンツセンター 東京

東京・世田谷に日本初のメルセデス・ベンツの情報発信拠点として設置。塔屋にシンボルとなる電動回転式スリーポイントドスター（メルセデス・ベンツのエンブレム）を備え、ショールームは、メルセデス・ベンツ全ラインアップを展示できる広さを誇ります。ヤナセが保有するクラシックメルセデスや歴史資料を展示し、各種イベントを開催しています。



コミュニケーション誌

「ヤナセライフ・プレジール」

ヤナセでは「ヤナセとともに人生の喜び、愉しみを感じていただきたい」という願いから、「ヤナセライフ・プレジール」(YANASE LIFE plaisir®)を年6回発行。旅・食・音楽・車のテーマを中心に、美しい写真、イラストを交えてお届けする一方、全国のお客さまが誌面に登場していただくことで、お客さまとヤナセとの絆を深めるコミュニケーション誌として、多くのお客さまから愛されています。 ※plaisir=フランス語「喜び」、「愉しみ」の意味です。



もっとヤナセを知っていただくために…

ヤナセ ロイヤルスクエア/ヤナセミュージアム

大阪にはヤナセのメルセデス・ベンツのインフォメーションセンターとしての機能も持つショールームとして、「ロイヤルスクエア」があり、数多くのメルセデス・ベンツコレクションを展示・販売しています。また、ヤナセ西宮支店(兵庫)には、ヤナセの歩みを知っていただくために「ヤナセミュージアム」を併設しています。



TV-CMプロダクション

株式会社ティ・シー・ジェー



TCJは、テレビ創世記に創業され、最も古い歴史を持つTV-CMプロダクションです。映像制作をととして、目には見えない「信頼」という付加価値を絶えまなくご提供していくことが、TCJの使命であると考えています。「歴史」と「信頼」を軸に、常に時代を捉え、映像を通じて社会に向けた情報を発信し続けます。



サービスアドバイザー

お客さまに信頼していただくために 努力していきます



東京支店
西尾 裕幸

お客さまに信頼して整備を任せいただける関係を築くことが、私たちサービスアドバイザーの務めです。そのためにも、まずはお客さまの目を見てごあいさつし、笑顔で対応するようにしています。

県外から何時間もかけてヤナセ東京支店に来店されるお客さまも多く、あるとき「なぜ、わざわざこのお店に来てくださるのですか?」とお尋ねしたところ、「西尾さんに会いたくて。西尾さんに受付をしてもらって、ヤナセ東京支店のサービスを受けたいからだよ」と言っていただけたときは、感動しました。

ヤナセは他のお店に負けないノウハウやスキル、環境が整っています。数あるお店の中からヤナセを選んでいただくために、そしてお客さまに喜んでいただけるサービスをご提供するために、これからも努力していきます。

メカニック

「ヤナセなら安全で安心」 そう思っていたきたいです



堺支店
田中 博臣

「誰よりも確実に修理ができるようになりたい」という思いが強く、「一級小型自動車整備士」の国家資格を取得しました。お客さまの大切な車を整備させていただくので、お預かりしたときよりもきれいな状態にしてお返しすることを心掛けています。

うれしかったのは、私のご提案で整備を受けていただいたお客さまから、「以前より車の調子が良くなった」と言っていただけたこと。お客さまに「ヤナセで整備をすれば、安全で安心」と思っていたけるよう、これからも技術を磨いていきたいです。そして、いつかメルセデス・ベンツの技術コンテストで優勝し、世界一のメカニックになりたいです。

輸入車に乗る喜びをより多くのお客さまへ

代表取締役社長 井出 健義

日ごろより格別のご愛顧・ご支持を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社は、“いいものだけを世界から”のスローガンのもと、1915年の創業以来、個性豊かな欧米をはじめとするプレミアム輸入車をお客さまにお届けしてきました。そして現在は、多くのお客さまに“輸入車に乗る楽しみや喜び、満足と感動”をより味わっていただきたいという思いで、“クルマはつくりません。クルマのある人生をつくっている。”を新たなコーポレートスローガンとして、輸入車の販売・アフターセールス事業を通じて、お客さまの安心で快適なカーライフをサポートしております。

私たちヤナセの社員が無上の喜びを感じる瞬間、それは、通り過ぎる輸入車のリアウインドウに貼られた「ブルー & イエロー」のヤナセステッカーを目にした時です。そのクルマに乗られているお客さまに、心の中で「ありがとうございます」と、そっと言葉にして、常に感謝の意を表しています。そして、当社のセールス・サービススタッフは、その感謝の心を胸に、これまでの長い歴史と伝統の中で培ってきた“お客さまとの絆”をさらに太く・強くするため、日々研鑽を重ね、社会人としての素養や最新技術の習得に努めております。

当社は、直営サービス拠点に加え、ヤナセネットワークディー

ラー・指定販売店・指定サービス工場を含め、全国で225カ所のサービスネットワークを展開しています。また、当社グループでは、難関の国家一級小型自動車整備士資格取得者110名を含む、総勢2,300名におよぶアフターセールススタッフを有し、サポート体制を整えております。このオールヤナセサービスネットワークが、平素の整備・修理作業だけでなく、非常時には、ロードサービス各社と連携を取りながらお客さま対応を図ります。さらに、お客さまの車両情報や点検履歴を基に、使用状況に応じた各種提案を充実させるべく、データシステムの拡充にも努めています。

ぜひ、当社取り扱いブランドをご愛用のお客さまにおかれましては、当社サービスネットワークをご利用いただき、また、ご運転中なかにお困りのことが発生した際は、お乗りのブランドを問わず、ぜひ最寄りの当社サービス拠点にご連絡、お立ち寄りください。

当社では、2010年より新3ヵ年計画「TRANSFORM 2013」を策定し、自身の変革・変身を期しており、その中核を“お客さまとの関係強化”に置いております。今後もより充実したサービスをご提供してまいりますので、引き続きのご支援・ご支持を賜りますようお願い申し上げます。





このカタログは大豆油の
インクを使用しております。

クルマはつukらない。クルマのある人生をつくっている。



株式会社ヤナセ www.yanase.co.jp

YANASE's History

ヤナセの歴史

'15

1915年(大正4年)

- 故梁瀬長太郎の個人経営による「梁瀬商会」(当社の前身)が日比谷に創立。ビュイック、キャデラック車の輸入販売開始
- 米国バルボリン社製礦油類の輸入販売開始

'20

1920年(大正9年)

- 梁瀬自動車(株)設立(資本金500万円)
- 梁瀬商事(株)設立(礦油類の輸入販売部門を分離独立、資本金100万円)

1922年(大正11年)

- エンジンなど全てを自前で製作した記念すべき純国産車「ヤナセ号」が完成



1927年(昭和2年)

- GM社との代理店契約を破棄
- フィアット、スチュードベーカー、アースキン、レオトラック車等の全日本販売権を獲得



'30

1930年(昭和5年)

- 梁瀬商事(株)を合併

1931年(昭和6年)

- GM社との販売契約を再び締結。ビュイック、キャデラック車の販売再開

1932年(昭和7年)

- 礦油部門を分離(1926年設立の日本フィアット(株)が梁瀬商事(株)に社名変更、同時に礦油部門を同社に移譲)

1939年(昭和14年)

- 自動車の輸入中止に伴い、営業の基幹を工業部門に転換
- 芝高浜町(現、港南1丁目)に高浜工場建設

'40

1940年(昭和15年)

- 梁瀬式天然ガス装置の製造・販売開始(日華事変進展に伴うガソリン不足に対応し開発、東京の自動車の80%がこの装置を使用)

1941年(昭和16年)

- 社名を梁瀬自動車工業(株)に変更
- 梁瀬商事(株)、社名を梁瀬実業(株)に変更し、天然ガス、液化ガスの製造・販売に事業の主体を転換

1945年(昭和20年)

- 社名を梁瀬自動車(株)に復帰

1946年(昭和21年)

- オリエントオート三輪車、暁号自動車等国産車の販売開始
- 梁瀬実業(株)、社名を梁瀬商事(株)に復帰

1948年(昭和23年)

- GM社製自動車全車種の販売権を再び許与され、輸入販売を再開(シボレー、ボンテアック、オールズモビル車の販売開始)

1949年(昭和24年)

- 従来の大阪、名古屋、福岡各支店に加え、横浜、仙台、札幌、静岡に出張所を設置
- 戦後初の輸入車入荷
- シボレー、ボンテアック、オールズモビル車の販売権を他社へ移譲

'50

1950年(昭和25年)

- ボクソール及びベッドフォード車の東日本地区販売権を獲得

1952年(昭和27年)

- メルセデス・ベンツ車の販売開始



1954年(昭和29年)

- フォルクスワーゲン車の日本全国販売権獲得
- 梁瀬商事(株)、米国クロスフィールド・プロダクツ社の塗床材デックス・オ・テックスの日本総代理店となる

1957年(昭和32年)

- プリンス車の販売開始
- 梁瀬商事(株)、大阪金属工業(株)(現、ダイキン工業(株))の代理店となる
- 梁瀬商事(株)、米国ウエスティングハウス社(現、ホワイト・ウエスティングハウス社)製各種家庭電気製品の販売権獲得
- 梁瀬商事(株)、英国アラジン社製オイルヒーター、オイルランプ等の日本総代理店となる

1958年(昭和33年)

- 梁瀬商事(株)、三菱電機(株)の代理店となる(空調機器及びエレベーターの取扱い開始)

'60

1960年(昭和35年)

- ボルボ車の販売開始

1961年(昭和36年)

- メルセデス・ベンツディーゼルエンジン車全種の販売権獲得

1962年(昭和37年)

- 従来より取扱いのGM社系各車種につき、日本販売権を獲得
- シボレー車の東北4県(青森、宮城、岩手、福島)における販売権獲得

1963年(昭和38年)

- 梁瀬商事(株)を吸収合併、社名を(株)梁瀬に変更し、特殊総合商社として再発足(資本金3億2,000万円)

1965年(昭和40年)

- フォルクスワーゲン車の配車・パーツセンターとして横浜デポー、小牧デポーを建設
- 米国ブリグスアンドストラトン社製ガソリンエンジンの日本総代理店となる

1967年(昭和42年)

- アウディ車の日本総代理店となる

1968年(昭和43年)

- シボレー車の中国5県(鳥取、島根、岡山、広島、山口)における販売権を新たに獲得

1969年(昭和44年)

- 社名を(株)ヤナセに変更
- シボレー車の九州地区における販売権を新たに獲得

'70

1972年(昭和47年)

- イタリアのG. バティストーニ、フランスのアンドレ・ルドー・スポーツ等紳士・婦人用品の販売開始

1974年(昭和49年)

- メルセデス・ベンツ用配車・パーツセンター、横浜ニューデポー完成
- ヤナセヨーロッパB.V.設立(資本金280,000ギルダー)
- プリンス、ボルボ車の取扱い中止
- オランダのフォスカンプ社製グリーンハウス(ガラス温室)及び関連機器の日本総代理店となる
- 旧西ドイツコンチネンタル社との間にタイヤの一手輸入販売契約を締結

1976年(昭和51年)

- フォスカンプ社との技術援助契約締結、グリーンハウスの完全国産化実現

1977年(昭和52年)

- 小牧デポー新工場完成
- ヤナセオプアメリカINC.設立(資本金100,000ドル)

1978年(昭和53年)

- フランスのモラビト商品の輸入販売権を獲得

1981年(昭和56年)

- いすゞ自動車(株)との間に同社製品の販売契約を締結、ピアッツァ・ネロ車の販売開始

1982年(昭和57年)

- GM社との間に日本における北米製全GM完成車の一手輸入販売契約を締結、従来のキャデラック、ビュック、シボレーに加えてポンテアック、オールズモビル車の販売再開

1983年(昭和58年)

- 政府は貿易表彰制度を創設、初の対象者のひとりに梁瀬次郎社長が選ばれる



(提供：日本経済新聞社)

1984年(昭和59年)

- 日産自動車(株)製フォルクスワーゲン サンタナ車の販売開始

1986年(昭和61年)

- メルセデス・ベンツ車の輸入権をウエスタン自動車(株)から日本法人へ移行

1987年(昭和62年)

- エーエムジー・ジャパン(株)設立(資本金6,000万円)、メルセデス・ベンツ AMG車の販売開始

1988年(昭和63年)

- (株)ハイグレード農園設立

1989年(平成元年)

- アスベスト処理用機材の取扱い開始
- オールズモビル車の販売中止
- フォルクスワーゲン サンタナ車の販売中止

1991年(平成3年)

- サターン車の一手販売権を獲得
- ドイツアラル社との間に自動車エンジンオイルの総輸入販売契約を締結

1992年(平成4年)

- フォルクスワーゲン、アウディ車の輸入販売中止

1993年(平成5年)

- オペル車の一手輸入販売開始
- (株)フランス・モーターズ設立(資本金3,000万円)、ルノー車の販売開始
- ピアッツァ・ネロ車の販売中止

1994年(平成6年)

- (株)ヤナセ石油販売設立(資本金8,000万円)

1996年(平成8年)

- (株)ヤナセウェルサービス設立(資本金3,000万円)
- 新車乗用車累計販売台数100万台達成(1952年より)
- ヤナセサターン(株)設立(資本金3,000万円)、サターン車の販売開始
- ビュック車の輸入販売中止

1997年(平成9年)

- サブ車の一手輸入販売開始
- ポンテアック車の輸入販売中止

2000年(平成12年)

- シボレー、オペル、メルセデス・ベンツ AMG車の輸入権を日本法人へ移行
- アウディ車の販売再開
- スマート車の販売開始

2001年(平成13年)

- ルノー、サターン車の販売中止
- (株)ヤナセ大阪クライスラー設立(資本金3,000万円)、クライスラー、ジープ車の販売開始

2002年(平成14年)

- 梁瀬次郎会長が初代日本自動車殿堂入り
- (株)ヤナセと(株)ウエスタンコーポレーションが合併(資本金4億4,000万円)

- アウディジャパン(株)との合弁会社ヤナセアウディ販売(株)設立(資本金7億5,500万円)
- キャデラック、サブ車の輸入権を日本法人へ移行

2003年(平成15年)

- 第三者割当増資を実施し、経営基盤強化(資本金49億7,600万円)
- ヤナセバイエルンモーターズ(株)設立(資本金2億円)、BMW車の販売開始
- 日本最大級の輸入中古車展示場「ブランドスクエア横浜」開設

**2004年(平成16年)**

- 梁瀬次郎名誉会長が米国自動車殿堂入り
- (株)ヤナセグローバルモーターズ設立(資本金3,000万円)
- ヤナセヴェイクワールド(株)設立(資本金1,000万円)
- 新車乗用車累計販売台数150万台達成(1952年より)

2005年(平成17年)

- フォルクスワーゲン車の販売再開

2006年(平成18年)

- オペル車の販売中止
- ヤナセスカンジナビアモーターズ(株)設立(資本金9,000万円)、ボルボ車の販売再開
- 「メルセデス・ベンツセンター 東京」開設

2007年(平成19年)

- ヤナセバイエルンモーターズ福岡(株)設立(資本金1,000万円)
- アウディジャパンとのアウディ車販売合弁事業を終了
- ヤナセオートモティブ(株)設立(資本金1億円)、アウディ車販売事業を移管

2008年(平成20年)

- メルセデス・ベンツ サーティファイドカーセンター/コーナーを全国に設置
- 第三者割当増資を実施し、自己資本を増強(資本金69億7,587万2,000円)
- (株)ヤナセクライスラーのクライスラー事業とヤナセスカンジナビアモーターズ(株)のボルボ事業を(株)ヤナセグローバルモーターズに事業統合

2009年(平成21年)

- (株)ヤナセオートパーツがウルトジャパン(株)と取引開始
- アニコム損害保険(株)と代理店契約を締結し、正規輸入車ディーラーでは初めてペット保険の取り扱い開始

2010年(平成22年)

- スマート車の販売・アフターサービスをメルセデス・ベンツ販売店全店に拡大
- (株)ヤナセグローバルモーターズがピーシーアイ(株)とサブの販売店契約を締結
- (株)ヤナセ東北が(株)ヤナセ岩手、(株)ヤナセ青森を吸収合併

2011年(平成23年)

- (株)ヤナセオートパーツにBP事業を移管し、同社の商号を(株)ヤナセオートシステムズに変更
- 本社社屋建て替え工事・再開発に着手

2012年(平成24年)

- メルセデス・ベンツ販売60周年を迎える
- サブの販売中止
- 本社新社屋完成

(2012年12月21日現在)

概要

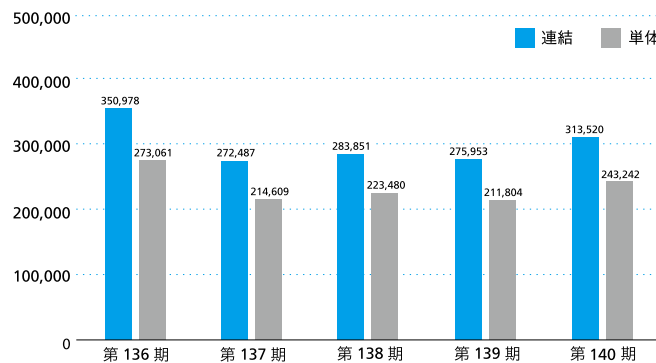
社名	株式会社ヤナセ / YANASE & CO., LTD.
設立	1920年1月27日 (創業: 1915年5月25日)
資本金	6,975,872,000円
決算期	9月30日
発行済株式総数	47,260,000株
株主数	450名 (2012年9月30日現在)
従業員数	3,256名 (2012年12月1日現在)
(グループ)	4,575名 (同上)
拠点数	139拠点 (同上)
(グループ)	240拠点 (同上)
本社	〒105-8575 東京都港区芝浦一丁目6番38号 TEL (03) 3452-4311 URL http://www.yanase.co.jp

役員

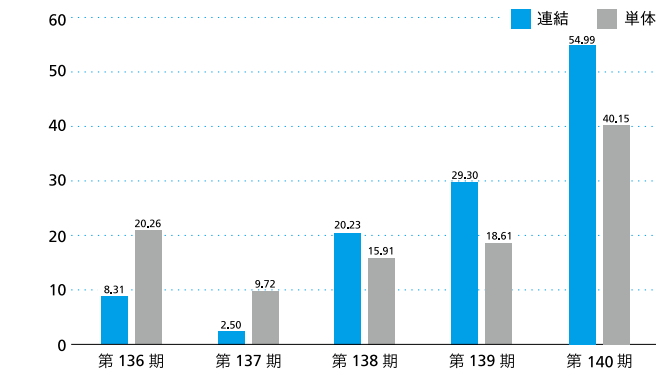
代表取締役社長	井出健義
代表取締役副社長	渡部良次
代表取締役専務	黒田正夫
常務取締役	磯肥
常務取締役	渡邊雅一
常務取締役	矢花育雄
常務取締役	松井繁和
常務取締役	佐藤玄土
取締役	木田春夫
取締役	折原丈雄
取締役(社外)	吉田多孝
取締役(社外)	佐藤浩通
常任監査役(常勤)	高尾康夫
常任監査役(常勤)	飯塚健
常任監査役(常勤・社外)	横山雄二
常任監査役(常勤・社外)	前島伸行
監査役(社外)	大日向洋
上席常務執行役員	羽田厚司
常務執行役員	重田定太郎
常務執行役員	大塚裕登
常務執行役員	箕輪良暁
常務執行役員	山田康善
常務執行役員	山岸龍昭
常務執行役員	煙山鉄彦
常務執行役員	吉田公弘
常務執行役員	平田信男
常務執行役員	吉川俊二
常務執行役員	菊池正幸
常務執行役員	高橋潔
常務執行役員	小松慎一
常務執行役員	藤田和由
常務執行役員	豊田吉晴
常務執行役員	玉井洋
常務執行役員	松本幸夫
常務執行役員	東南秀明
常務執行役員	森田考則

(2012年12月21日現在)

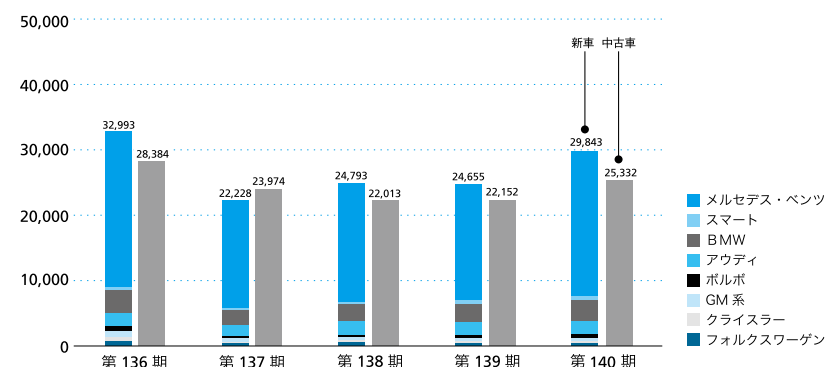
最近5期間の売上高推移 (単位: 百万円 百万円未満切り捨て)



最近5期間の経常利益推移 (単位: 億円)



最近5期間の車両販売台数推移 (連結) (単位: 台)



Company Profile

会社概要

ヤナセ関係会社一覧

ヤナセ バイエレン モーターズ株式会社	〒105-0023 東京都港区芝浦一丁目11-4ヤナセビル別館	TEL (03) 5440-7307
ヤナセ バイエレン モーターズ福岡株式会社	〒815-0033 福岡県福岡市南区大橋二丁目28-25	TEL (092) 541-0133
株式会社ヤナセグローバルモーターズ	〒105-8575 東京都港区芝浦一丁目6-38	TEL (03) 5440-5644
ヤナセ ヴィークル ワールド株式会社	〒105-0023 東京都港区芝浦一丁目12-3 Daiwa芝浦ビル	TEL (03) 5440-5640
ヤナセ オートモーティブ株式会社	〒105-8575 東京都港区芝浦一丁目6-38	TEL (03) 5440-5490
株式会社ヤナセ東北	〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町二丁目9-8	TEL (022) 221-4171
株式会社ヤナセ鳥取	〒680-0931 鳥取県鳥取市岩吉167-1	TEL (0857) 28-5611
株式会社ヤナセ熊本	〒860-0824 熊本県熊本市南区十禅寺三丁目4-68	TEL (096) 355-4355
株式会社ヤナセ沖縄	〒901-2131 沖縄県浦添市牧港一丁目11-24	TEL (098) 877-2566
ヤナセ琉球株式会社	〒901-2131 沖縄県浦添市牧港一丁目11-24	TEL (098) 877-2212
株式会社ヤナセオートシステムズ	〒224-0044 神奈川県横浜市都筑区川向町1117	TEL (045) 474-7663
株式会社ヤナセインシュアランスサービス	〒105-0023 東京都港区芝浦一丁目12-3 Daiwa芝浦ビル	TEL (03) 5440-5488
株式会社ヤナセウェルサービス	〒105-8575 東京都港区芝浦一丁目6-38	TEL (03) 5440-5380
株式会社テイ・シー・ジェー	〒104-0061 東京都中央区銀座八丁目18-11銀座SCビル	TEL (03) 5148-3970

(2012年12月21日現在)